

はじめに

私が犬の整体師になったわけ

それは一言でいえば、愛犬マリンがヘルニアになったことに端を発します。何としてもマリンを治したかった!! その気持ちが私を犬の整体師にさせたのです。

マリンが我が家に来たのは今から16年前、当時高校生だった次女のセラピー犬として飼ったことから始まります。

16年の間、どんなつらいときもワタシとマリンはずっと一緒でした。まず長女が結婚して家を出ていき、その年の暮れパパが亡くなりました。そして次女も結婚。

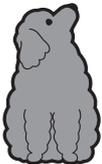
最後に残ったのはワタシとマリン。

パパが亡くなった後、私が指を骨折し、そのすぐ後マリンがヘルニアで下半身まひになり手術を受けました。マリンが5歳のときです。

後ろ足を引きずりながら、動く前足だけで移動するマリンを見るのは、すごくつらいことでした。

しかし、幸いなことに、手術は成功し2カ月程でマリンは再び歩けるようになりました。左足に軽いまひは残りましたが。

犬はなんたってかわいい！ 文句なしにかわいい！



犬を飼ったことのある人なら皆、自分の犬が世界一かわいいと
思っています。

マリンも例外なく、私にとっては世界一かわいい!!

犬は飼い主の気持ちを理解します。従順です。忠実です。なつき
ます。表情もあります。だからかわいいのです!!

そんなかわいい大切な私のマリンが、13歳のときにヘルニアを再
発してしまいました。高齢のため、もう手術はできません。痛くて
うずくまり、ご飯も食べられない状態が1週間続きました。

どうすることもできなかった私は、とりあえず動物病院へ連れて
いきました。でも、痛み止めを処方されただけです。これってひょっ
として薬を一生飲み続けることになる? 私は途方に暮れました。

そんなとき、友人から鍼灸をしてくれる動物病院を紹介してもら
いました。わらにもすがる思いで通いましたが、残念ながら完治す
るには至りませんでした。

それから間もなく、別の友人が犬の整体師の先生を紹介してくれ
ました。それが犬の整体との運命的な出会いとなりました。

そして、運の良いことに、たった1回、1時間の施術でなんとマ
リンは回復してしまったのです!! 驚きでした(マリンの場合は1
回で良くなりましたが、ヘルニアの程度にもよりますので、すべて
のヘルニアが1回で治るとは限りません)。



な、な、何、この整体???

この整体、人にしたらどんなすごいことになるのだろう？

そんな疑問を持つと同時に、私はこの整体を知りたくて、やりたくて、たまらなくなってしまったのです。

このとき私は、魂ごと揺さぶられるような感動を味わいました。これが、**楽健道・京楽メソッド**という整体との強烈な出会いでした。

犬の整体の基本は、やはり人の整体です。ですから、私は人の整体から学び始めました。2泊3日の合宿に参加して、ここに、にわか整体師が誕生しました。

私は合宿から帰った翌日、早速知り合いや友人に整体の練習に協力してくれる方はいないかと探しました。ありがたいことに、何人かがすぐ練習に駆けつけてくれました。

そして施術すること5人目、どこの整体院に行っても良くならなかった方の股関節の**痛みを劇的に改善してしまっただのです!!**

なんと、にわか整体師の私が改善してしまっただのです!!

一番驚いたのはワタシ！

彼女とは手を取り合い、3回ジャンプして喜び合いました。

このときの喜び、人のお役に立つという喜び、喜んでくれた方から



いただくエネルギー、これが私の整体師としての原点となりました。

ここから本格的に勉強をして臨床を重ねていきました。

面白い！ 奥深い！ なるほど！

人体の不思議に驚き、感激し、私の整体師としての人生がスタートしたのです。なんとそれはワタシ、還暦の年のことでした。

それから2カ月後、犬の整体も学び、念願の犬の整体師となったわけです。



しかし昨年のお正月、15歳という高齢のマリンは3回も歩行困難になってしまいました。

もし私が整体師になっていなかったら、マリンはもうこの世にいなかったかもしれません。歩けなくなると、たちまち内臓の働きが悪くなり、免疫力が低下し、あっという間に亡くなってしまうことがあるからです。

それを知っていた私は、全力でマリンの施術にあたりました。そのとき、マリンに“私の身体を使って早く治してみて！”と言われていたような気がしました。

マリンは、後ろ足が立たず萎えた状態で、前足だけで移動していました。でも犬は人間と違って、たとえこんな状態になっても、その表情には暗い影一つありません。

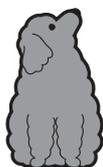
歩けなくなってしまったという事実を受け入れただけ。

悲しそうでも、つらそうでもありませんでした。

人間だったらどんなにか落ち込み、嘆き悲しむに違いないのに、いつもの表情のままのマリンが、かえってけなげでたまりませんでした。

犬はいつもそうです。どんなワンちゃんでも、決してあきらめたりしません。最後の最後のときまで頑張るのです。その姿にいつも感動させられます。

1回目の歩行困難は、私がほんの数時間外出して戻ってきたとき



でした。すでにマリンは歩けない状態になっていました。留守中に何があったかはわかりませんが、後ろ足を引きずって、立ち上がれない状態です。

私は大慌てで診断しました。診断の結果、このときはヘルニアではなく、股関節に問題がありました。

悪かった左股関節を矯正して、マリンが立ち上がったかと思いきや、今度は反対の右足がガクツとなり、再び歩けなくなりました。それで右の股関節も施術しました。

それでもすぐには歩けず、3日後やっと歩けるようになりました。老犬になると立ち上がった瞬間に足を痛めてしまうことが往々にしてあります。

2回目は2週間後、また同じような状態で歩けなくなりました。診断結果は先日の股関節と同じです。また施術して、このときも3日後に立ち上がることができました。

それから2週間後、3回目の歩行困難がやってきました。このときは、歩けるようになるまで2週間も日数がかかってしまいました。なぜなら、今回股関節には何の問題もなかったからです。おそらくヘルニアの再々発だと考えられます。

ヘルニアは炎症が治まるまで日数がかかります。同じ歩行困難でも、股関節なのか、足首の捻挫なのか、ヘルニアなのか、診断しないと原因がわかりません。この私が習った整体では、筋診断により、的確に、ピンポイントで矯正を行うことができます。



マリンは、私の必死の施術のかいがあって再び歩けるようになりました。

私はこのとき整体を習って、本当によかったと思いました。そして、マリンと同じように、歩行困難のワンちゃんのお役に立ちたいと強く思うようになったのです。

マリンは現在16歳ですが、まだとても元気に生活しています。

今では、当院に新幹線に乗って来られる方、タクシーを飛ばして来られる方、遠方から車で来られる方がたくさんいらっしゃいます。また出張先で施術を頼まれることもあります。

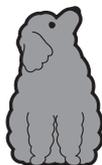
残念ながら現状では、ワンちゃんを施術してくれる整体院がほとんどありません。飼い主さんは皆、ワンちゃんのために施術をしてくれるところを必死で探して、来てくださるのです。

骨格矯正は、マリンのようなヘルニアや歩行困難にとっても効果があります。なぜかというと、骨格矯正をすることで神経圧迫が解除され、その場で痛みが軽減されるからです。

ワンちゃんは実に正直ですので、痛みが軽減されるとすぐに普通に歩き出します。ほんの半時間で歩き方、座り方が変わります。

そんなワンちゃんを見ると、飼い主さんは「これで良くなったのですか?」「これだけでおしまいですか?」と信じられない顔をされます。

私はその顔を拝見するのがとっても楽しいですし、とっても嬉しいのです。



しかし、すべてのケースですぐに歩けるようになるというわけではありません。こればかりは施術してみないとわかりません。同じヘルニアでも程度によって違ってきますし、ヘルニアの箇所を矯正しても、炎症が治まるまでに日にちが必要な場合もあります。そうすると、歩けるようになるまでさらに日数がかかります。

そして、かつてのマリンのように重度のヘルニアの場合は、緊急に手術が必要なこともあります。

見極めが難しい場合もありますが、少し歩き方がおかしい、と飼い主さんが気づき、その時点で施術すれば大事に至らなくて済みますし、手術も受けなくて済むかもしれません。この整体は予防ができるのです。ヘルニアの心配を抱えているワンちゃんは、背骨ドックを定期的を受け、ヘルニアにならないよう未然に防ぐことが大事ですね。

ヘルニアを発症してしまった場合、多くの病院では、投薬（痛み止め、抗炎症作用のステロイドなど）、または手術を勧めます。それ以外になすすべがないからです。

また最近では、再生医療の幹細胞治療を行う病院もありますが、行える病院がまだまだ少ないのと、費用がかかるなどの難点があります。

最終的には幹細胞治療を受けるにしても、まずはこの整体を試していただきたい。そしてできるなら、ワンちゃんの身体に負担をかけない優しい自然療法で治れば、こんな嬉しいことはありません。



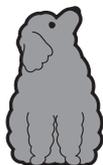
一日でも早く、一人でも多くの方にこの犬の整体を知っていただき、一匹でも多くのワンちゃんを健康にしてあげたいと思っています。

こんな方に読んでいただきたい

犬を飼っている方、愛犬家、そして特に獣医師、動物病院関係者、トリマーさん、またこんな症状のあるワンちゃんの飼い主さんに読んでいただけたら幸いです。

- ・椎間板ヘルニア・股関節・膝・捻挫・歩行困難
- ・できることなら手術を避けたい
- ・体調不良を自然療法で改善したい（内臓疾患）
- ・認知症・白内障にならないようにしたい
- ・病気を未病で防ぎたい
- ・最期のときまでワンちゃんに元気でいてもらいたい
- ・ワンちゃんのを健康を守りたい
- ・犬の整体師になりたい

本書は、犬を飼っている方、犬関連のお仕事をされている方（獣医師・動物病院関係者・トリマーさんなど）、これから犬の仕事に就



きたい方、すべての人の参考になるように書かれた本です。

あなたの大切なワンちゃんのお役に立てていただければ大変嬉しいです。

そして特に獣医師さん、動物病院で働いている看護師さん、トリマーさんなど動物に関わるお仕事をされている方々にこの整体を知っていただき、学んでいただき、ワンちゃんをはじめとする動物たち（犬以外の動物にも応用できます）の治療における一つの選択肢としてお役に立てていただきたいと切に願う次第です。

犬の整体師の仕事は女性でもできますし、自宅でも出張でもできます。いつでもどこでもできます。レントゲンも道具も何も使いません。

犬好きの人であれば、ワンちゃんのお役に立てるこの整体師の仕事は、本当に素晴らしい仕事だと思います。



あなたが最期の日まで愛犬と
元気に
散歩することができますように！



これが私の願いです

